

めいわ 議会だより



2018

No.79

平成30年
5月10日発行

群馬県邑楽郡明和町議会

<http://www.town.meiwa.gunma.jp>

ホームページに議会会議録を掲載しています。



QRコードを読み込むと、
議会ホームページが開けます

希望がいっぱい♪ (西小学校入学式)

● contents ●

- P2 平成30年3月定例会
平成30年度予算を可決
- P4 予算特別委員会
- P7 条例・補正予算

- P10 一般質問
やさしい町づくりのために町政を問う
- P18 研修報告
議会運営委員会視察研修
議会広報委員会視察研修
邑楽郡町議会議員研修会

平成30年度スタート けての大型予算

第1回

定例会

3月定例会

3月定例会
3/7~16

平成30年第1回明和町議会定例会は、3月7日に招集され、16日までの10日間の会期で開かれました。

この定例会には、町長から人事案件、条例制定・改正、補正予算及び各会計の平成30年度当初予算など34議案が提出され、慎重に審議した結果、すべて原案のとおり可決しました。

また、7人の議員から一般質問が出され、活発な議論を展開して町当局の所信をただしました。



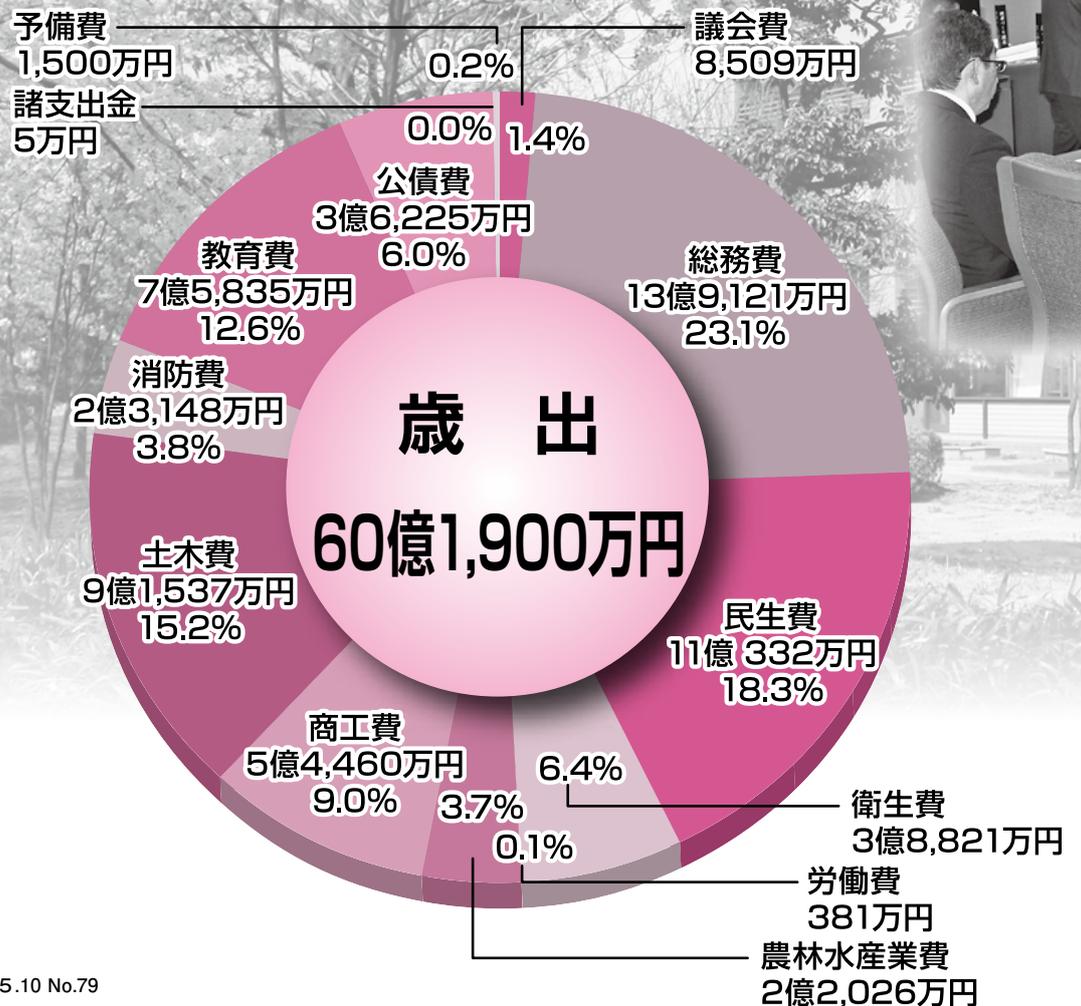
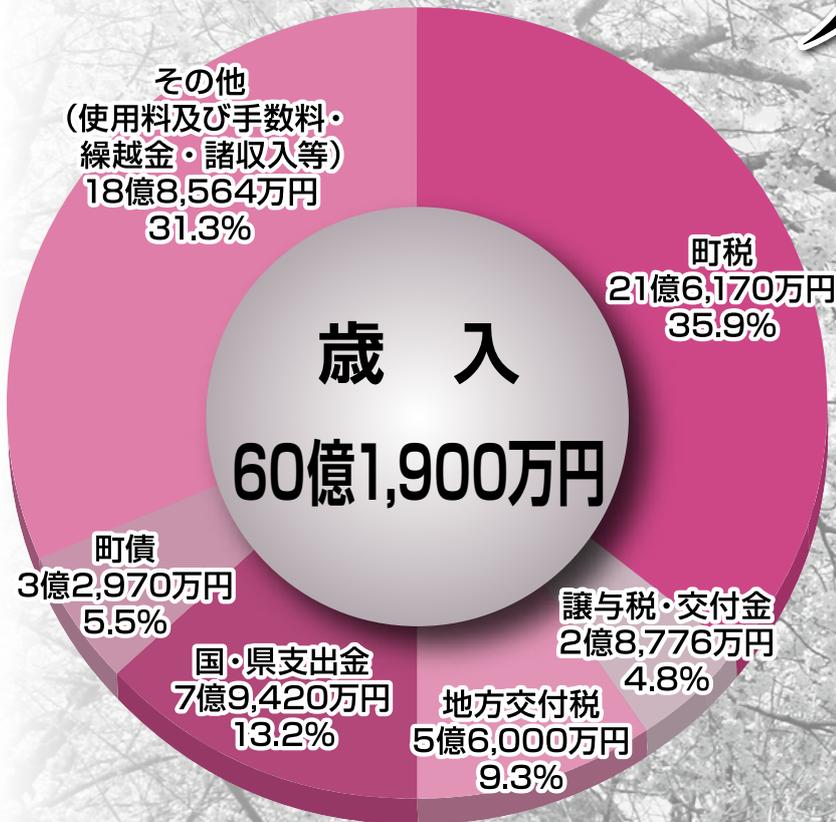
平成30年度 各種会計予算額

会 計 名	予算額	前年度比	
一 般 会 計	60億 1,900 万円	25.2 %	
特 別 会 計	後 期 高 齢 者 医 療	1億 1,500 万円	19.3 %
	国 民 健 康 保 険	12億 7,100 万円	▲ 8.5 %
	介 護 保 険	9億 4,200 万円	0.7 %
	下 水 道 事 業	4億 8,600 万円	2.8 %
合 計	88億 3,300 万円	14.7 %	

予算総額88億3,300万円で 未来に向

3月定例会

一般会計の なかみ



がありました



消防団支援事業

質問 消防団自動車運転免許取得費補助金は、何人分を予定しているか。

総務課 6名分を予定しています。

NPO委託料

質問 町広報紙のページ数減に伴い印刷製本費が減額となっているが、委託料が減額とならないのは。

総務課 事務量、取材費、ガソリン代等の費用がかかるためです。

農業助成

質問 新たな野菜産地づくりの助成内容は。

産業振興課 キャベツの収穫機などの機械購入補助とパイプハウス20アール分の資材費です。

商工振興費

質問 Mターン（Iターン・Uターン・Jターン・孫ターン）促進奨励補助金とは。

産業振興課 町への移住・定住を奨励し、地元企業の人材確保や地域の活性化を図る目的で、町へ転入し住宅を取得した人に30万円、町へ転入し町内企業へ就職した人に15万円、町へ転入した人を雇用した企業に5万円を補助します。

Jアラート

質問 新型受信機に変更する理由は。

総務課 情報量増大により消防庁から変更要請があったためです。

20周年記念事業

質問 記念事業の内容は。

企画財政課 ホームページのリニューアルや観光大使の野村誠一氏監修によるプロモーションビデオの作成を予定しています。



予算特別委員会では、こんな質疑

平成30年度の各会計予算を審議するため特別委員会を設置し、3月12日、14日の2日にわたり詳細に審議をしました。その中で出された質疑の一部を紹介します。

保険給付費

質問 出産育児一時金756万円は、何人分を見込んでいるか。

健康づくり課 18名分を見込んでいます。

東小学校駐車場

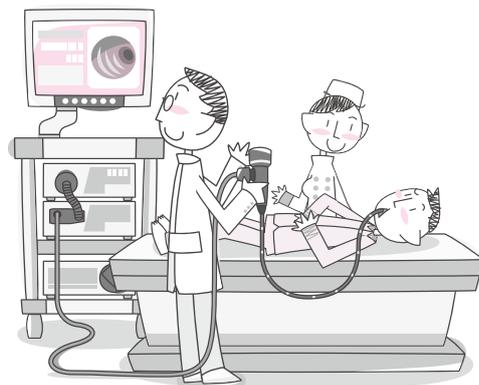
質問 東小学校の駐車場整備工事の場所と台数は。

学校教育課 東小学校の東側の畑を借りて、24台分を予定しています。

成人保健事業

質問 健康診査委託料の内容は。

健康づくり課 胃内視鏡検査先着100名分です。対象は50才以上2年刻みで、自己負担2,000円で受診できます。また、歯周病検診は、40才から10才刻みで、自己負担500円です。



もったいない館

質問 もったいない西館の総費用は。

住民環境課 土地建物で約3,237万円と運営費等を合わせ約3,500万円程度です。

電子図書

質問 図書館の電子図書は撤退か。

生涯学習課 凸版印刷(株)で開発運用していましたが、3月で撤退することになりました。



図書購入費

質問 新年度の図書購入の予定数は。また、現在までの蔵書数は。

生涯学習課 現在の蔵書数は約88,000冊です。新年度も1,750冊程度を購入予定で、その他視聴覚資料を購入する予定です。

審査報告

予算特別委員会委員長 奥澤 貞雄

慎重な予算執行を

本委員会の審査は、3月12日に総務・産業常任委員会所管の審査を、14日は文教・厚生常任委員会の所管する審査を、それぞれの課長並びに係長等の出席を願い、説明や質疑等の回答を求め、慎重な審査を行いました。

初めに平成30年度明和町一般会計予算について審査した結果、内容妥当と認め、原案のとおり可決すべきものと決定しました。

次に、平成30年度明和町後期高齢者医療特別会計予算、明和町国民健康保険特別会計予算、明和町介護保険特別会計予算、明和町下水道事業特別会計予算についても原案のとおり可決す

べきものと決定しました。

以上5議案の予算について、原案のとおり可決すべきものとして決定しましたが、一般会計予算の要望事項として、次のとおり要望します。自己名義の家屋を所有された方については、出産祝金の受給方法を一括支給か従前どおりかの選択制を導入すること、第3子以降の学校給食の無料化を行うことの2点を、定住促進、少子化対策の一助として要望します。

以上、予算執行にあたっては、公平・効率的に、町民の福祉の向上と町の発展を目指し執行されますようお願い申し上げます。

反対

町民が求めている施策が乏しい

新年度事業として新生児聴覚検査助成事業、もったいない西館の整備、ハザードマップの更新作成、空き家対策事業など町民の要望に応えた事業として評価できます。

しかしながら、図書等購入費は平成15年度と比べ半額以下となっています。学校給食の無料化も県内では渋川市、みどり市、板倉町などの8市町村では既に行われていて検討すべきです。600万円先の費用をかけてご

み指定袋制度を行っているが、館林市、邑楽郡内では本町だけとなり、検討すべきです。

そして、消火器無償貸与の復活、高齢者への福祉タクシー券の交付条件の緩和、川俣駅南側踏切の安全対策なども予算化されませんでした。町民が求めている施策が乏しく、町民の生活を支える予算とは認めがたく、反対します。

早川 元久 議員

討論

今年には町制施行20周年になる年であり、国道122号や東武伊勢崎線等の従来の縦軸交通網に工業団地線の横軸をつなげることで交通の利点を生かした都市づくりを加速させます。効率化を図り最大の効果が出る予算として、一般会計予算総額は60億1900万円、返済分等を引くと実質2・7%の伸びとなっています。

主要施策は、ふれあいセンターポプラが完成しスズカケとの

地域包括ケアシステムの本格的実施、企業誘致により新たな雇用の促進を進め、定住促進を図ります。その他、産業の振興、福祉、教育文化の向上等、既存の事業の強化にも積極的な予算となっています。

この予算案により、町全体が活力と生きがいをもって暮らせる一年になることを願い、賛成討論いたします。

栗原 孝夫 議員

賛成

活力と生きがいをもって暮らせる予算

介護保険特別会計予算

討論

一般会計において介護職員の新規雇用に対する助成はあるが、現在の社会情勢を考えると介護保険料の値上げは、看過しがたい。これまでの日本を支えてきた人達に充足した生活を送っていただけよう保険料の値上げをするべきではない。利用を制限される人が出ないように、従来の保険料にするべきである。

以上のことから、保険料の値上げとなる予算案に反対します。

齋藤 一夫 議員

これから「高齢者生きいきめいわ21」や福祉政策の充実を図るとしながらも、介護保険料の値上げを行うことに反対いたします。3年に一回の見直しの中で、前回これ以上の引き上げは行わないとされていた。しかし、今回の見直しでこれから長生きできる高齢者の保険料の値上げは容認できない。このような立場から、反対いたします。

岡安 敏雄 議員

条例

主な質疑

明和町指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準を定める条例の制定

質問 権限が県から市町村に移譲されるということだが、現事業者も町に対して

改めて申請を行うのか。
介護福祉課長 指定期間が6年間と定めてあり、指定

期間が切れる時点で新たに市町村に申請をしていただくこととなります。

明和町指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部改正

質問 身体拘束とあるが、その内容は、

質問 身体拘束は禁止であったのが、今後は必要に応じてやらざるを得ないということになるのか。

質問 介護医療院とはどういう機関か。また、町内にあるか。

介護福祉課長 介護保険では、居住系の施設において、身体拘束は禁じられています。今までの基準では、きちんと定められていなかったこともあり、今回追加されました。

介護福祉課長 介護をしていく中で、そういう措置が必要な場合も生じると思いますが、検証をして、記録に残して行うことになり、その対応を明確にしようという事です。

介護福祉課長 長期にわたる療養が必要である要介護者に対し、療養上の管理、看護、医学的管理のもとにおける介護及び機能訓練、その他必要な医療、日常生活の世話を行うことを目的とする施設になります。町内にはありません。

明和町工業立地法に基づく地域準則条例の制定

質問 緑地面積と環境施設の数地面積の違いは。

産業振興課長 緑地面積は樹木または緑化施設です。環境施設は、噴水、池、川または運動場や教養文化施設などです。

明和町土砂等による埋立て等の規制に関する条例の制定

質問 条例制定による現状と、申請などが求められる可能性は。また、本町での高さの規制は。

住民環境課長 埋め立て規制は今年7月1日以降に予定しています。現状では、申請が必要な状況はありません。規制の対象は500㎡以上3000㎡未満とし、埋め立て高さは2mから2・5mの範囲で定めます。また、公共事業は除きます。

緑地面積率、環境面積率が緩和されるが、町としての緑地確保の計画は。

産業振興課長 現在のところ対応は考えていません。

明和町職員の給与に関する条例等の一部改正

質問 減額措置の内容は。
総務課長 55歳を超える職員の手当の減額が平成30年3月で廃止となるため、削除するものです。

明和町職員定数条例の一部改正

質問 自己啓発等休業の内容は。

総務課長 職務遂行上役立つような能力やスキル、技術を伸ばすようなものを想定しています。

平成29年度

補正予算

主な質疑

一般会計

交通対策費

学校給食費

質問 広域公共バスの運行経費133万9千円の減額要因は。

総務課長 人件費や修繕費減によるものです。

質問 給食事業収入の減額理由は。

学校教育課長 児童生徒、職員数が少なくなったこととアレルギー等で給食費の減免等があったためです。

人事案件

- 人権擁護委員の推薦
新井 和恵（新任）
- 教育長の任命
金子 博（再任）
- 教育委員会委員の任命
芝崎眞理子（新任）

群馬県町村議会議長会表彰



齋藤 一夫 議員



堀口 正敏 議員



早川 元久 議員



栗原 孝夫 議員

堀口正敏議員、齋藤一夫議員、栗原孝夫議員、早川元久議員は、議員在職10年間地方自治の発展に寄与された功績に対し、去る2月21日開催の群馬県町村議会議長会定期総会において、群馬県町村議会議長会長より表彰されました。

みなさんからの請願

請願第1号

▼ 継続審査

若い人も高齢者も安心できる年金制度である全額国庫負担の最低保障年金制度創設を政府に求める請願

請願第2号

▼ 継続審査

年金支給の隔月支給を毎月支給に改める請願

第1回定例会 3/7~16

提出議案と審議結果

種別	件名	審議結果	
その他	人権擁護委員の推薦につき意見を求めること	全員賛成	原案可決
人事	教育長の任命	//	原案同意
人事	教育委員会委員の任命	//	//
条例	明和町土砂等による埋立て等の規制に関する条例の制定	//	原案可決
条例	明和町指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準を定める条例の制定	//	//
条例	明和町工場立地法に基づく地域準則条例の制定	//	//
条例	明和町職員の給与に関する条例等の一部改正	//	//
条例	明和町職員定数条例の一部改正	//	//
条例	明和町職員の育児休業等に関する条例の一部改正	//	//
条例	明和町国民健康保険条例の一部改正	//	//
条例	明和町国民健康保険税条例の一部改正	//	//
条例	明和町福祉医療費の支給に関する条例の一部改正	//	//
条例	明和町後期高齢者医療に関する条例の一部改正	//	//
条例	明和町デイサービスセンターの設置及び管理に関する条例の一部改正	//	//
条例	明和町社会福祉会館の設置及び管理に関する条例及び明和町地域活動支援センターの設置及び管理に関する条例の一部改正	//	//
条例	明和町介護保険条例の一部改正	賛成多数	//
条例	明和町指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正	全員賛成	//
条例	明和町指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部改正	//	//
条例	明和町地域包括支援センターの包括的支援事業の実施に係る基準を定める条例の一部改正	//	//
条例	明和町指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準等を定める条例の一部改正	//	//
条例	明和町小口資金融資促進条例の一部改正	//	//
条例	明和町都市公園条例の一部改正	//	//
その他	邑楽館林医療事務組合規約の変更に関する協議	//	//
その他	町道路線の認定	//	//
予算	平成29年度明和町一般会計補正予算（第6号）	//	//
予算	平成29年度明和町後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）	//	//
予算	平成29年度明和町国民健康保険特別会計補正予算（第3号）	//	//
予算	平成29年度明和町介護保険特別会計補正予算（第3号）	//	//
予算	平成29年度明和町下水道事業特別会計補正予算（第2号）	//	//
予算	平成30年度明和町一般会計予算	賛成多数	//
予算	平成30年度明和町後期高齢者医療特別会計予算	全員賛成	//
予算	平成30年度明和町国民健康保険特別会計予算	//	//
予算	平成30年度明和町介護保険特別会計予算	賛成多数	//
予算	平成30年度明和町下水道事業特別会計予算	全員賛成	//
その他	工事請負契約の変更	//	//



3月定例会では7人の議員から21項目について一般質問が行われました。

議会だよりでは、質問と答弁を要約して掲載しています。

■ **今成 隆 議員** …………… 11ページ

- 明和町特産物条例について
- 商標登録について
- 投票証明書について
- 公共施設エアコン設置について
- フットゴルフについて
- ふるさと納税について

■ **栗原 孝夫 議員** …………… 12ページ

- 谷田川周辺の環境について

■ **斎藤 一夫 議員** …………… 13ページ

- 自転車事故について
- 公園整備等について
- 駅前開発について
- 電子申告について

■ **野本 健治 議員** …………… 14ページ

- 補助事業について
- 観光施設について

■ **早川 元久 議員** …………… 15ページ

- ゾーン30について
- 家畜の悪臭について
- ふれあいセンターについて

■ **岡安 敏雄 議員** …………… 16ページ

- 生活扶助関係改定に伴う影響について
- 介護保険改定について
- 農業関係支援について

■ **関根 慎市 議員** …………… 17ページ

- 部活動について
- 交通政策について

Q

町政を問う

………

A

やさしい町づくりのために

一般質問

Q 明和町特産物条例の制定は

A 生産者の意見、要望等を確認したうえで検討します／産業振興課長

質問 梨については、平成30年度予算にも法人化に向けた予算措置がされているが、明和町特産物条例制定での生産奨励や振興に對しての考えは。

産業振興課長 明和特産の梨や「明和の乙女」に代表される桃など特産物の生産を奨励し守っていくことは、町の農業振興を図るうえで

Q メイちゃんの商標登録は

A 登録する方向で検討します／企画財政課長

質問 近年外国、アジア圏での商標登録による権利侵害が発生している。「メイちゃん」の商標登録に對しての考えは。

企画財政課長 今後、ゆるキャラブームの状況や貸出利用、費用対効果を踏まえながら、登録する方向で鋭意検討します。

Q 小中学校の体育館へエアコン設置の考えは

A 設置は難しいです／学校教育課長

質問 小中学校の体育館や社会体育館へエアコンを設置する考えは。

質問 強制換気設備はあるか。

学校教育課長 大規模な工事が必要となり、町の財政状況等から設置は難しいです。夏には大型扇風機、冬にはジェットヒーターなどを使用し、安全な体育施設としての機能を十分に果たしていけるよう工夫を凝らしていきたいと考えています。

学校教育課長 小中学校の体育館、中学校の武道館は設置されています。

生涯学習課長 社会体育館にも強制換気の設備があります。暑さ対策として、8台の扇風機と排煙窓を開け自然換気をしている状況です。

生涯学習課長 社会体育館にも強制換気の設備があります。暑さ対策として、8台の扇風機と排煙窓を開け自然換気をしている状況です。

その他の質問事項

- Q** 選挙の投票証明書発行での地域振興対策は
- A** 町内商工関係者、関係団体と十分に議論します／産業振興課長
- Q** 利根川総合運動場にフットゴルフ場設置の考えは
- A** 設置は難しいと考えます／生涯学習課長
- Q** 企業版ふるさと納税の取り組み状況は
- A** 昨年より地元企業と事業内容等の協議をし、町の次世代を担う子どもたちを企業とともに応援する事業や投資を考えています／企画財政課長



いまなり 隆 議員
IMANARI TAKASHI

一般質問





くりばら たかお 議員
栗原 孝夫

KURIBARA TAKAO

Q 谷田川堤防周辺の安全対策は

**A 予算等を考慮し検討していきます
／都市建設課長**

質問 谷田川河川敷は枯草火災の危険があるが、対応は。

都市建設課長 河川敷は個人の方が所有する農地が多く、枯れ草焼却の実施は難しいと考えます。所有している方へ除草や伐採等をお願いして、未然に防ぐ対応をしたいと思えます。

質問 堤防や周辺に生えている木や竹は県の責任と思う。伐採を要望してきたと思うが、もっと強く要望できないか。

都市建設課長 河川管理者である県と共同で調査をし、伐採を強く要望していきます。

質問 河川敷の耕作放棄地は、枯草火災防止対策や小動物被害防止の手段としても元の農地として使うことがよいと思うが、対応は。

産業振興課長 農地の管理が行き届かず、耕作放棄地や原野化しているところもあります。背景には、農業従事者の高齢化、相続等による不在地主の問題、増水時の被害や狭小な搬入路等の問題があります。河川管理者や地権者、農業委員とも協議し改善するようになりたいと思えます。

質問 河川敷の耕作放棄地解消には大型の農業機械の搬入路が必須条件と思うが、**副町長** 基本的に堤防の形状を変えることは出来ないことになっていますが、耕作放棄地の要因の一つですので、県と協議を進めたいと考えています。

質問 堤防上は通学や散歩としても使われている。安全確保やごみの投げ捨て防止対策として除草の回数を増やせないか。

都市建設課長 年2回除草をしています。県と協議をして、回数を増やす検討をします。

質問 堤防上のアスファルトの一部に大きなひび割れがあるが、点検や修繕の実施は。

都市建設課長 県では月1回の管理パトロールを行っ

ています。また、担当課では現場に出る際に堤防上を確認しています。補修等できる部分は対応をし、安全確保をしています。

質問 谷田川周辺を野鳥観察や釣り、川舟遊びなどの利用促進の考えは。

都市建設課長 利根川堤防と同様にサイクリングやウォーキングコースとして利用できるかと考えますので、県と協議しながら広報紙等でPRしていきたいと思えます。



谷田川堤防

Q 誘致のトップセールスは

A 町づくり会社を新設し、
進めていきたいです／副町長

質問 駅の橋上化から2年
になるが利用者の反響は。

都市建設課長 整備前は約
2500名の利用者でした
が、平成29年度は約270
0名の利用がありました。
また、東西に入口が出来た
ことにより、安全性が向上
したと考えます。

質問 駅前プラザ「メイ
ちゃん家」の反響は。

都市建設課長 NPO法人
めいわから、地域の方の憩

いの場として、多くの利用
者がいるとの報告を受けて
います。

質問 駅周辺にお店といえ
るものがないが、今後の計
画は。また、以前の質問の
際に駅前にコンビニが来る
とのことだったが。

都市建設課長 立地適正化
計画をベースに、町の中心
拠点として医療、福祉、商
業施設等を誘致し、利便性
を高めたいと考えています。

質問 誘致するには町長の
トップセールスが重要と考
えるが。

副町長 町づくり会社を新
たに設立し、駅周辺整備の
中心としたいと思っています。
行政、町民、地権者、商業
者、民間企業が一体となっ
て、町の中心として駅周辺
を整備していきたいと考え
ています。

Q 各地区にミニ公園の設置は

A 防災拠点等として検討していく必要が
あると考えます／都市建設課長

質問 公園の清掃状況を十
分と考えるか。

都市建設課長 現在、週3
回の清掃業務を行っていま
す。また、遊具点検の際に
も行っていきます。しかし、
ご指摘もありますので、さ
らに検討します。

質問 遊具の更新予定は。

都市建設課長 都市公園の
開設時期に違いがありますが
、必要により修繕や撤
去、あるいは予算に合わせ
て新たな設置を検討してい
きたいと思っています。

質問 各地区にミニ公園が
設置されるはずだが、遊具
や集える場所等がない。今
後の整備計画は。

都市建設課長 現在のところ、
新たに公園の設置予定
はありません。第6次総合
計画にある防災拠点、憩い

の場としての公園整備を検
討していく必要があると考
えています。



大輪公園



さいとう かつお
齋藤 一夫 議員

SAITO KADUO

その他の質問事項

Q 自転車保険の義務化を
県条例で対応したいと
思います／学校教育課
長

Q 電子申告の研修会の実
施を
A ICTを利用した申告
で時間の短縮を／税務
課長

※ICTを利用した申告とは、
自宅から国税庁ホームページの
確定申告等作成コーナー
等で申告書を作成・送信
することです。



野本 健治 議員
の も と けん じ

NOMOTO KENJI

Q 国・県からの補助金制度の成果と検証は

A 事業の成果・検証を継続します
／企画財政課長

質問 多くの事業に対して補助金を利用し、生活の向上、質の向上につながる制度が行われている。多くの制度が時限立法であるため、期限後も継続してほしい事業が打ち切りとなる事例が発生すると思うが、今後の対応は。また、補助金制度の成果と検証についてどのような対応をしているか。

企画財政課長 国及び県の補助金制度について、平成30年度予算において、子ども子育て支援金や循環型社会形成推進交付金、社会資本整備など様々な事業に補助金を活用していきます。行政だけではなく産業、学校、金融、労働、言論の各

分野から構成される「明和町まち・ひと・しごと創生有識者会議」を開催し、事業の成果検証を行っていきます。その他の補助事業についても、国等への実績報告の際、当該事業の効果や検証が求められており、補助事業に限らず事務事業全般に対応して評価・検証を行い、今後も成果検証について鋭意に努めていきます。また、検証の結果必要な事業は、当然町単独事業として検証していきたいと考えています。



Q 観光施設整備の取り組みは

A 民間資金を活用し、柔軟に対応します
／町長

質問 現在の本町の事業は、工業団地造成を中心に財源確保を大きな柱とした運営が行われている。より安定した財政運営には当然財源確保は最も重要であり、最優先と考える。現状は、ハード事業が先行している感があるが、ハード事業、ソフト事業の両側面での運営を充実していくことも重要と考える。本町は、多くの企業があり、人の出入りもある。産業の梨やシクラメン等、観光でも人を呼ぶことができる。しかし、宿泊施設がなく、近隣の施設を利用していると聞く。観光の視点から、集客には今の産業にプラスして温泉があればと考える。温泉がある複合施設をつくる考えは。

産業振興課長 現在、観光農園の実現に向けた取り組みとして、梨産地法人化協議会が設立され、東京圏から多く誘客できるよう拠点整備を検討しているところです。

町長 まちづくり会社を設立し、民間資金も活用して、そういう施設をつくりたいという考えはあります。そして、さまざまな事業を手掛けていきたいと考えています。そのために、4月から推進室をつくり制度設計を行っていききたいと考えています。

複合施設をつくる考えは。

Q ふれあいセンターポプラの人員確保は

A 十分な配置を考えているところですが、

副町長

質問 ふれあいセンターズスカケができて1年になり、今年度は明和町の東西にふれあいセンターが整備される。ふれあいセンターズスカケでの1年間の主な取り組みと、利用者の感想は。

を実施しました。いずれも好評で、もっとやってほしいとの感想、意見を多数いただいています。

介護福祉課長 世代間交流事業として、親子で竹馬づくり、流しそうめん大会やミュージカル落語、ふれあいコンサート、バザーなど

質問 ふれあいセンターズスカケができた昨年は現場での定年退職者が多く、課長経験者の3人が配置されたが、ふれあいセンターポプラでは人員の確保という点では大丈夫か。

副町長 来年度の人事案件は内示されていますが、4月からオープンするポプラについては十分な配置を考えているところです。町民のご希望に沿えるよう、適正な配置と今までの事業を継承しながら、よりよいセンターとしていきたいと考えています。

Q 家畜の糞尿と思われる悪臭対策は

A 夜間パトロールを月2回程度不定期に実施しています／住民環境課長

質問 以前に同様の質問を行なった。家畜の糞尿と思われる悪臭について、大輪地区では強い臭いではないが、入ヶ谷地区の人に聞いたところ、以前ほどではないが臭う時があるとのこと。町にも悪臭の苦情が寄せられていると思うが、発生源の特定は。

凶っています。また、谷田川に接している館林市とも連携を図り、情報の共有を図っています。このほか住民環境課では、昨年12月から、夜間でのパトロールを月2回程度不定期に実施しています。

住民環境課長 昨年の10月に入ヶ谷地区から悪臭の連絡があり、職員が現地確認を行いました。しかし、発生源の特定には至っていません。

質問 原因究明に向けての今後の取り組み計画は。

その他の質問事項

住民環境課長 入ヶ谷地区悪臭対策プロジェクトチームを昨年10月設置して、悪臭の連絡があった際に、迅速な対応を行う体制整備を

Q 須賀地区にて小学生の安全確保を目的に最高速度を30キロに、路面表示も見やすい「ゾーン30」が整備されているが、増やす計画はあるか、増やす計画は

Q 計画はありませんが、ゾーン30を含めた手法を検討し、交通安全の推進を図ります／都市建設課長



はやかわ もとひさ
早川 元久 議員

HAYAKAWA MOTOHISA



生活扶助関係の改定に伴う影響について

A 国の方針が示されていません ／介護福祉課長



おかやす としお 議員
岡安 敏雄

OKAYASU TOSHIO

質問 「健康で文化的な最低限度の生活を営む権利を有する。またこれを保障し自立を助ける」として、47項目の保護、扶助施策などがある。今回の改定に伴い70%近くの対象者が減額になるといわれている。現在、町において影響が出る制度や事業、世帯や人数は。

介護福祉課長 5年ごとに見直しを行い、一般低所得者と生活保護を受けていない低所得の世帯の消費支出のバランスにより基準が決められており、10月の見直しが報道されています。要保護・準要保護への就学援助、特別支援教育就学奨励費、負担額の区分が変わるような保育料や障害福祉サ

ービスを受けた場合の自己負担の関係、介護保険料や高額介護負担額の減免、後期高齢者医療制度の適用など影響が考えられます。世帯、人数については、見直し内容の詳細が不明なため把握することができません。

質問 教育関係の扶助は何件くらい認可されているか。

学校教育課長 要保護・準要保護の就学援助では、三十数世帯が援助を受けています。

質問 減反政策の廃止など徐々に補助金制度が縮小減額されている。集積協力金も減額されるが、町が進めている大規模化支援、担い手への集積化など事業に支障が出ると思われるが、今後の予測や考え方は。

産業振興課長 平成30年1月末の町の集積面積は17

7・9ha、集積率は20・5%です。平成35年度までに、約7割程度までを目標に集積を推進しています。集積協力金は1万5千円から1万円に、耕作者集積協力金は5千円に引き下げとなりますが、基本単価に戻るので、当初から示されたものです。

質問 国の助成制度の中に「調整交付金」があるが、町の事業で対象となる評価はあるか。

介護福祉課長 低所得の高齢者が多い市町村は交付額が多く、所得水準が高い市

Q 介護保険料改定問題について

A 全国調整レベルで判断されます ／介護福祉課長

町村は少なく交付し、後期高齢者の所得水準・保険料によって格差が出ないように全国レベルで調整されます。町では平均5%に比して低い交付割合で、本年度は2・03%となります。

質問 契約加工米の助成金が1俵500円から400円に引き下げられた。500円を維持できないか。

産業振興課長 加工用米助成金はJA邑楽館林管内の1市5町の協議の中で設定しています。平成29年度は、前年度に比べて出荷量が増えたため単価が400円になりました。平成30年度においては、1俵500円に近い助成ができるよう予算増額に努力しました。

Q 広域公共バス館林―明和―千代田線と
公共施設送迎バスとの接続は

A 関係部署との協議が必要です／総務課長

質問 高齢者による交通事故も多発しており、免許返納が報じられる中、病院通いや買い物、社会参加など安全・安心な公共交通の必要性が高まっている。今年4月から広域公共バス館林―明和―千代田線の運行経路が収益アップや利便性の面から一部変更となるが、現状は。

13年7月より運行が始まり、年間約2万人前後の利用客を運びましたが、バス運転手の労働時間や経費の削減のため日曜祝日を運休としたため、年間約1万8千人前後に減っています。

質問 今年4月より他路線との接続など利便性を考慮して一部のダイヤを行先変更したが、利用客増は見込めるか。

総務課長 日中便を「館林

総務課長 広域公共バス館林―明和―千代田線は平成

駅行き」から「館林市役所行き」に変更し、館林―板倉線との接続を考慮し、利便性の向上を図りました。一部行路変更に伴い、通学時の利用増を見込んでいます。

質問 明和町公共施設送迎バスと広域公共バス館林―明和―千代田線との接続の研究は。

総務課長 館林―明和―千代田線のダイヤは他の路線との乗り継ぎを考慮しているため、町独自のの変更は困難です。広域公共バスとの乗り継ぎが可能となるよう公共施設送迎バスのルートやダイヤの変更が可能か関係部署と協議します。



Q 中学校への「部活動指導員」として
外部人材の導入は

A 「部活動指導員」1名分の導入費用を
新年度に予算化します／学校教育課長

質問 明和中学校は15種の部活動に取り組んでおり、そのうち5種目については昨年4月より外部指導者を導入したが、その成果は。

学校教育課長 外部指導者の導入は、顧問の指導技術を補い、生徒の技能の向上を図るため専門的知識や技能を有する人の力を活用する目的で5種目の部活動に導入しました。その結果、大会等でも好成績を収める生徒が増え、顧問も部活動の運営に自信が持てるようになりました。

質問 部活動指導員については平成30年度から国でも補助制度を設け、導入を支援しているが、いつ頃の導入予定か。また、外部指導者の今後の活用は。

学校教育課長 現在文化部は吹奏楽部のみ活動中で、専門的な指導が出来る顧問も配置されています。今後必要が生じた時に検討します。

学校教育課長 新年度に部活動指導員1名分を予算化します。部活動指導員は、週6時間勤務、年間35週で210時間を上限に部活動の指導を顧問に代わって行え引率も可能です。今後は、外部指導者と部活動指導員を効果的に活用していきたいです。

質問 文化部に対する部活動指導員の導入の検討は。

学校教育課長 現在文化部は吹奏楽部のみ活動中で、専門的な指導が出来る顧問も配置されています。今後必要が生じた時に検討します。



せきね しんいち
関根 慎市 議員

SEKINE SHINICHI

議会運営委員会視察研修

議会傍聴者増へ向けて

議会運営委員会の充実・向上を目的に2月7日、8日の日程で、茨城県大洗町議会を視察研修しました。

大洗町は茨城県の太平洋岸のほぼ中央に位置し、面積23・74km²、人口1万7千人程の町です。大洗町議会では反問権をはじめとして議会改革に取り組み、全国の議会から視察研修が多いということです。

研修では、議会傍聴者増への取り組みとして、議会開催前に議長名でダイレクトメー



ルを送付（議会終了後、傍聴者へ礼状送付）、町内へ議会開催のポスター掲示、傍聴者へのアンケートの実施。本会議での一般質問では、一問一答方式、1日3人まで（傍聴者の多くが午前中で帰るため）、執行部への反問権の付与（質問の整理、議員はどういう考えを持っているのか等）、執行部の自席答弁（時間短縮）、スクリーンを活用。また、日曜議会の開催、広報紙は全ページカラー刷りで、各議会への議員の出欠の公表、議案に対しての議員の賛否の公表、「議会クイズ」の掲載等を行っているということです。

明和町議会でもすでに実施している点もありますが、議会傍聴者増への取り組みも含めて、今回の研修で学んだことを今後の議会運営や議会改革に生かしたいと思います。

議会広報委員会視察研修

広報紙編集のポイントを学ぶ

議会広報紙の研修として、福島県富岡町を視察してきました。

富岡町は、福島県浜通り地方の中央に位置し、阿武隈山地と太平洋の間に広がる面積68・47km²、人口は約1万3千人の町です。震災と津波・原発事故による避難から7年余りが経過しましたが、避難指示解除後に帰還された町民の数は約400人と復興途上の状況でした。

「とみおか議会だより」は、全ページフルカラーで発行、編集期間は定例会終了後40日です。編集の基本方針は、①町民の目線に立った紙面づくり、②見出しと写真で内容がわかる紙面づくり、③町民参加の紙面づくり、④議員の活動状況がわかる紙面づくりなどをあげています。



一般質問ページの作成では、掲載する質問は2問までとし、1問あたり350字程度、2問で700文字を超えないようにすることや、写真は1枚以上入れるなど、参考になるポイントが随所に盛り込まれていました。

研修内容を今後の広報活動に生かしていきます。

邑楽郡町議会議員研修会

組織のリーダーの仕事のあり方について学ぶ

去る2月16日、毎年恒例となった邑楽郡町議会議長会主催の議員研修会が開催され、郡内の議員が一同に会して講演に耳を傾けました。

今回の講師には、隣町の千代田町(旧富永村)出身で、元キリンビール代表取締役社長で現在は株式会社明治屋代表取締役社長の松沢幸一さんを迎えて、「リーダーの仕事」をテーマに講演をいただきました。

講演では、小学校時代には南極越冬観測隊員に憧れ、館林高校時代は北海道大学を目指し片道10kmを自転車通い、大学ではサッカー部に所属、キリンビールでは福岡工場試験課に配属され、日々サッカーと酒の生活を送ったとユーモア混じりに話されました。転機が訪れたのは、ビールを醸造した後に出る排水の再利用を研究する排水高度処理研究会で出会った一

人のリーダーの言葉だったと振り返り、そのリーダーから「仕事の意味・意義がわかれば仕事は面白くなる」ことを感じたそうです。そして初めての組織リーダーに就いた時、リーダーの重要な仕事に気付いたそうです。それは、「会社は上からの指示で動くもの」と思っていたが、現場は上の指示だけでは動かない。第一線の人が何を思っているかを考察し、現場の人・

仕事に関心を持ち、課題を組織全体で共有することも大切」と話す。リーダーに求められていることについては、組織のビジョンと目標を示し、責任を自覚し、全体と将来を見渡す視点を持ち、現実には柔軟に適応することを心掛けるなどの視点が必要と力説されました。



議会日誌

1月

- 6日 館林地区消防組合出初式
- 7日 第20回明和町成人式
 - ♪ 明和町新春懇談会
- 19日 広報委員会
 - ♪ 広報委員会及び議会モニターとの懇談会
- 23日 全員協議会
 - ♪ 議会改革特別委員会
- 26日 広報委員会
- 31日 邑楽郡町村議会議長会臨時会

2月

- 7日 議会運営委員会視察研修(8日まで)
- 9日 群馬東部水道企業団全員協議会及び定例会
- 15日 広報委員会視察研修(16日まで)
- 16日 邑楽郡町議会議員研修会
- 20日 全員協議会
- 21日 群馬県町村議会議長会定期総会
- 27日 最終処分場内覧会

3月

- 2日 議会運営委員会
- 7日 第1回町議会定例会(16日まで)
 - ♪ 予算特別委員会
 - ♪ 広報委員会
- 12日 予算特別委員会
 - ♪ 文教・厚生常任委員会
- 13日 中学校卒業式
- 14日 予算特別委員会
- 16日 全員協議会
- 22日 こども園修了式
 - ♪ 邑楽郡町村議会議長会定期総会
- 23日 東小・西小卒業式
- 26日 国道122号館林明和バイパス開通記念式典
- 27日 一部事務組合議会定例会
- 28日 広報委員会

